



NEWS

2021 11・15

令和3年11月15日発行

<医療法人社団 佐々木クリニック ケアハウス・ローズマリー>

〒191-0054 日野市東平山 3-1-1

☎042-585-8062

～新型コロナ 1日の発生件数が減ってきました～

日に日に、朝晩は寒さを感じるようになりましたが、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

秋も深まり、桜の木などの枯葉も増えてきました。

まだ自由に外出とまではいかず、紅葉を楽しむ雰囲気になれないのも残念なところ です。

当施設隣の「ふれあいファーム」では、大根が食べ頃になり、職員が抜き取りました。地中では落花生も育ってきています。これらの収穫後には、楽しい花を植え込んで、利用者の皆さんに楽しい気持ちになっていただこうと思っています。

ひよこハウスの保育園児は、サツマイモ掘りの季節を迎えました。また園庭ひよこファーム、ティダ大家族の庭に、大きなみかんの実が生っています。

新型コロナ感染予防のために、まだ制限の多い生活をお願いし、心苦しい限りですが、此処でぶり返すこともないように、もう少しのご辛抱をお願い致します。

コロナ渦で世界経済の打撃も半端でもなく、今までに強いられた経済活動の制約からの不況や個々人の生活不安への対応も必要になっています。その時期に一致して国政選挙もあります。皆で知恵を絞るときの様です。

厳しい時代だからこそ、人と人のつながりなども見直し、新たな時代の支え合いをどうつくるのかも求められているようです。

大きな時代背景では、少子化が進み、高齢化がさらに深刻化する社会に突入してきました。その人口が多い団塊の世代は、子ども時代はずし詰め学級を経験し、老いても巨大化する要介護世代の「学校」を戦々恐々と迎えるようです。

大きく動いていく時代に、利用者の皆さんの生活を見つめ、いろんな工夫を凝らし、ご家族の皆さんの変わらぬご協力をいただき、いい施設いい介護を目指してがんばっていきたいと考えます。

今月もよろしくお願い申し上げます。

代表 佐々木榮一より

